



羅針盤

～らしんばん～



県立阪神昆陽特別支援学校

平成30年10月24日 発行

〔特別支援学校だより〕

「心揺さぶれ」「言葉を大事に」

10月1日(月)後期始業式がありました。冒頭台風24号の話をしました。9月の大雨で停電や断水の不自由な生活を送ったところだったので、お風呂の水を貯めておく等の防災について話したところ、「ウンウン」とうなずく様子がみられました。

さて、その始業式で、「心揺さぶれ」と「言葉を大事に」というキーワードを2つ、生徒たちに提示しました。後期は、修学旅行や宿泊体験学習、3年生は生活自立学習があります。また、阪神昆陽祭に職業体験週間とたくさんの行事や活動があります。子どもたちには、「がんばる姿をみせて、先生たちの心を揺さぶってみてください」と話しましたが、物事に一生懸命取り組む姿を目の当たりにすると感動させられるものです。私たち教職員の心を揺さぶろうと意識しなくても、一生懸命取り組んでいる子どもたち自身が、達成感や感動や充実感を体感して心揺さぶられていれば、そのことが教職員には当然伝わります。そのようなことであってほしいと思い、話しました。

また、「言葉を大事に」は、前回の羅針盤に続き、言葉は、人を助けることもできるけれど、反対に人を地獄に突き落とすこともできる。クラスの中や仲間同士の中で、言葉を自分や人を傷つけることに使うのではなく、役に立つ、何かに繋がる、人のためになる等、言葉を大事に使ってくださいと伝えました。

そこで、修学旅行から帰った2年生の俳句をご紹介します。

『こぎまくれ ドラゴンカヌー がんばった』

『民泊で さつまいもほり 天ぷらに』

『秋の旅 お土産いっぱい 家族にね』

『秋の旅 四万十の柵 危機一髪』

『民泊は 夜になったら 暗すぎる』

『もずくがに 一人で五匹 味噌をすい』

短いことばで、旅の楽しさが伝わってきます。言葉を大事に使っていますね。

11月の行事予定

日	曜	主な行事	部活動	食堂
1	木	生活自立学習(3年)	○	○
2	金	職業体験週間事前指導(1・2年)	×	○
3	土	文化の日		
4	日	青空市場(しあわせの村)		
5	月	職業体験週間(1・2年)	×	○
6	火	職業体験週間(1・2年) 阪神友愛食品入試 伊丹訓練校入試	3年	○
7	水	職業体験週間(1・2年) PTA会社見学会(JR西日本あいウィル)	3年	○
8	木	職業体験週間(1・2年)	3年	○
9	金	職業体験週間(1・2年)	×	○
10	土			
11	日			
12	月	職業体験週間(2年)	×	○
13	火	職業体験週間(2年) 諸費振替日(1・2年)	1・3年	○
14	水	職業体験週間(2年)	1・3年	○
15	木	職業体験週間(2年)	1・3年	○
16	金	職業体験週間(2年) 後期教育実習 スクールカウンセラーの悩みの相談室(吉田)	×	×
17	土			
18	日			
19	月	Dr.いぬいの悩みの相談室	×	○
20	火		○	○
21	水		○	○
22	木		×	○
23	金	勤労感謝の日		
24	土			
25	日			
26	月	身だしなみ強化週間 諸費再振替日(1・2年)	×	○
27	火	交通安全教室 スクールカウンセラーの悩みの相談室(岡) 第3回PTA役員会	○	○
28	水		○	○
29	木		○	○
30	金		×	○

副校長 柏 早苗